

バスタ新宿開業後1年の成果と課題への対応 データ集



平成29年9月 国土交通省 道路局

1. 利用データ

- 1-1 高速バスの利用者数・便数の推移……………P3
- 1-2 利用者の方面別ランキング……………P4
- 1-3 地域別利用者数……………P5
- 1-4 行き先別の利用者の増減……………P6
- 1-5 乗り換え時間の変化……………P7
- 1-6 乗り換え移動の満足度……………P8
- 1-7 東京観光情報センターの利用状況……………P9

2. 利便関係

- 2-1 コンビニエンスストアの設置……………P10
- 2-2 ベンチの増設……………P11
- 2-3 トイレのリニューアル……………P12
- 2-4 待合施設の満足度……………P13
- 2-5 リフト付きバスとバリアフリー……………P14
- 2-6 情報提供の強化……………P15
- 2-7 コンビニ暫定スペースの有効活用……………P16

3. 渋滞関係

- 3-1 渋滞対策 速効対策……………P17
- 3-2 渋滞対策 更なる対策（案）……………P20

4. 乗降関係

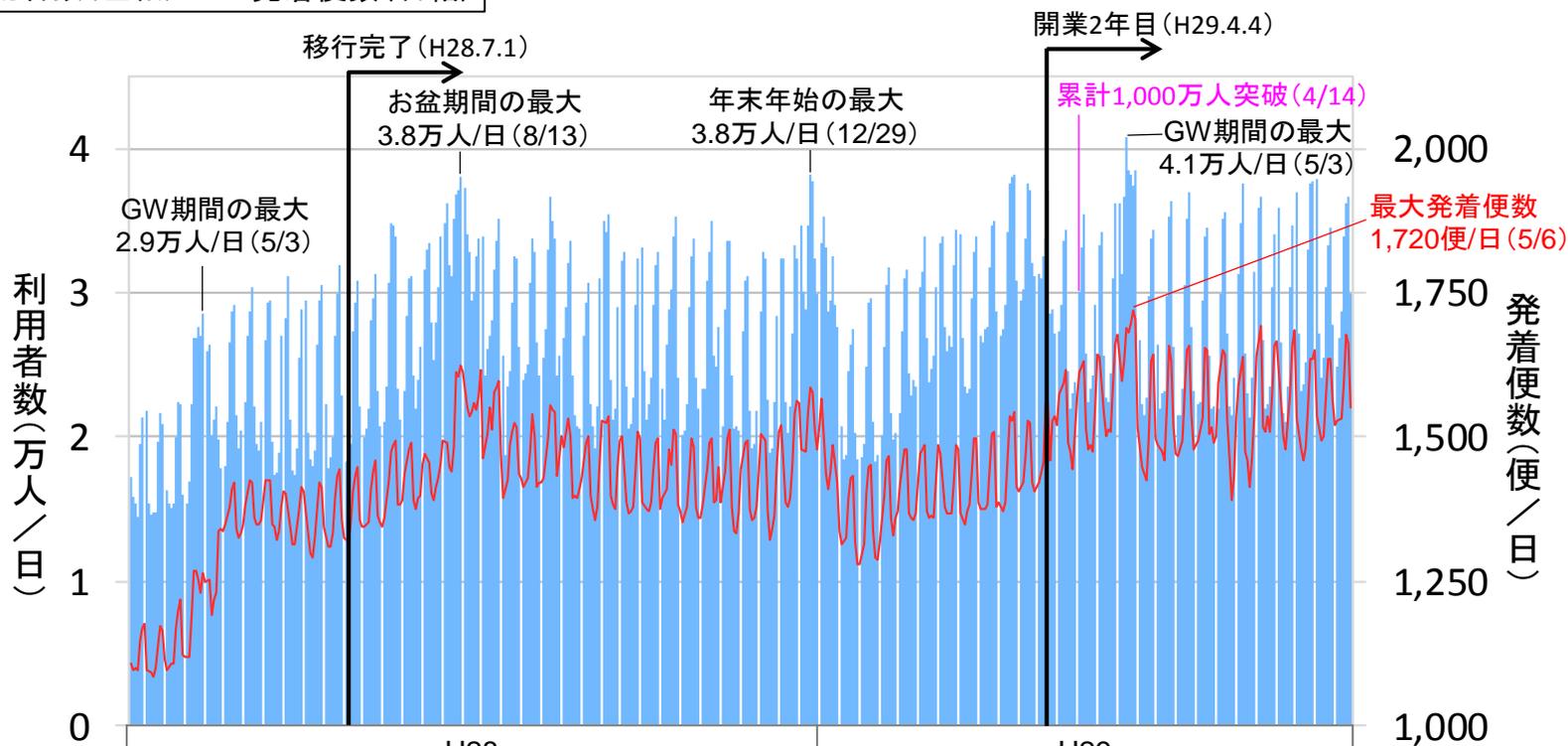
- 4-1 レッドゾーンの乗降のデータ（車種別、平休別等）……………P25

5. 路駐関係

- 5-1 路駐パトロール位置図とパトロール実施日別の推移グラフ…P26

1-1 高速バスの利用者数・便数の推移

■ 利用者数(左軸) — 発着便数(右軸)



	H28												H29			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
平均発着便数 (便/日)	1,142	1,335	1,358	1,413	1,513	1,468	1,433	1,423	1,453	1,394	1,406	1,452	1,551	1,562	1,538	1,572
平均乗降客数 (万人/日)	1.8	2.4	2.3	2.7	3.1	2.8	2.7	2.7	2.8	2.5	2.8	3.1	2.8	3.0	2.8	3.0
累計・最大 (H28.4.4～ H29.7.31)	累計利用者数: 1,315万人												最大利用者数: 4.1万人/日 (H29.8.13) ※お盆速報データより			
	累計発着便数: 69.7万便												最大発着便数: 1,720便/日 (H29.5.6)			
移行完了後～現在(H28.7.1～H29.7.31)の 平均乗降客数と発着便数	平均利用者数: 2.8万人/日												平均発着便数: 約1,470便/日			

1-2 利用者の方面別ランキング

方面別ランキング(全日)

	方面	利用者数 (H28.4.4~H29.5.31)
1位	河口湖	98.1万人
2位	大阪	88.0万人
3位	箱根	78.1万人
4位	名古屋	73.2万人
5位	松本	66.0万人
6位	羽田空港	63.3万人
7位	仙台	62.1万人
8位	飯田	54.6万人
9位	木更津	49.0万人
10位	甲府	49.0万人

※端数処理の関係で右表の平日+休日の値と一致しないことがある。
※バスタ新宿発着路線のランキング

(平日)

	方面	利用者数 (H28.4.4~H29.5.31)
1位	河口湖	61.0万人
2位	大阪	54.7万人
3位	箱根	46.4万人
4位	名古屋	43.6万人
5位	羽田空港	39.8万人
6位	仙台	36.3万人
7位	松本	35.5万人
8位	飯田	29.8万人
9位	甲府	29.6万人
10位	木更津	29.5万人

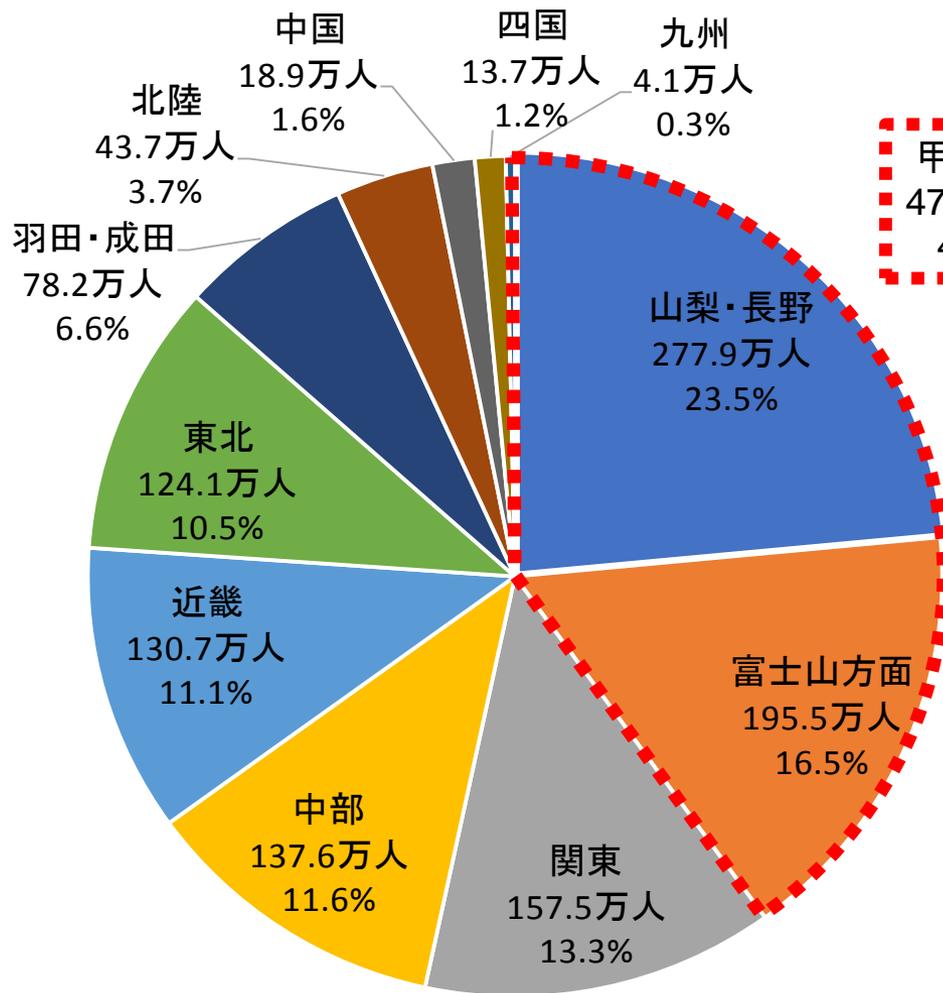
※月曜日～金曜日(祝日およびゴールデンウィーク、お盆、年末年始期間除く)
※ゴールデンウィーク期間:H28.4.29~H28.5.8およびH29.4.28~H29.5.7
※お盆期間:H28.8.11~H28.8.16
※年末年始期間:H28.12.29~H29.1.3

(休日)

	方面	利用者数 (H28.4.4~H29.5.31)
1位	河口湖	37.1万人
2位	大阪	33.3万人
3位	箱根	31.6万人
4位	松本	30.4万人
5位	名古屋	29.6万人
6位	仙台	25.7万人
7位	飯田	24.8万人
8位	羽田空港	23.5万人
9位	木更津	19.5万人
10位	甲府	19.4万人

※土曜日、日曜日、祝日およびゴールデンウィーク、お盆、年末年始期間含む

1-3 地域別利用者数



(対象期間: H28.4.4~H29.5.31)

甲信方面
473.4万人
40.0%

<各地域について>

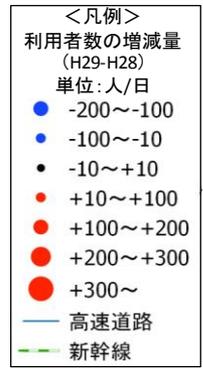
地域	主な先行
山梨・長野	山梨県、長野県(河口湖、富士山方面を除く)
富士山方面	河口湖、富士山(五合目)、箱根、御殿場
関東	東京都(羽田空港行き除く)、神奈川県(箱根方面を除く)、千葉県(成田空港行き除く)、群馬県、栃木県、茨城県
中部	静岡県(御殿場方面を除く)、愛知県、岐阜県、三重県
近畿	大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、滋賀県
東北	福島県、宮城県、山形県、岩手県、秋田県、青森県
羽田・成田	羽田空港、成田空港
北陸	富山県、石川県、福井県、新潟県
中国	岡山県、広島県、鳥取県、島根県、山口県
四国	香川県、徳島県、愛媛県、高知県
九州	福岡県

※バススタ新宿発着路線

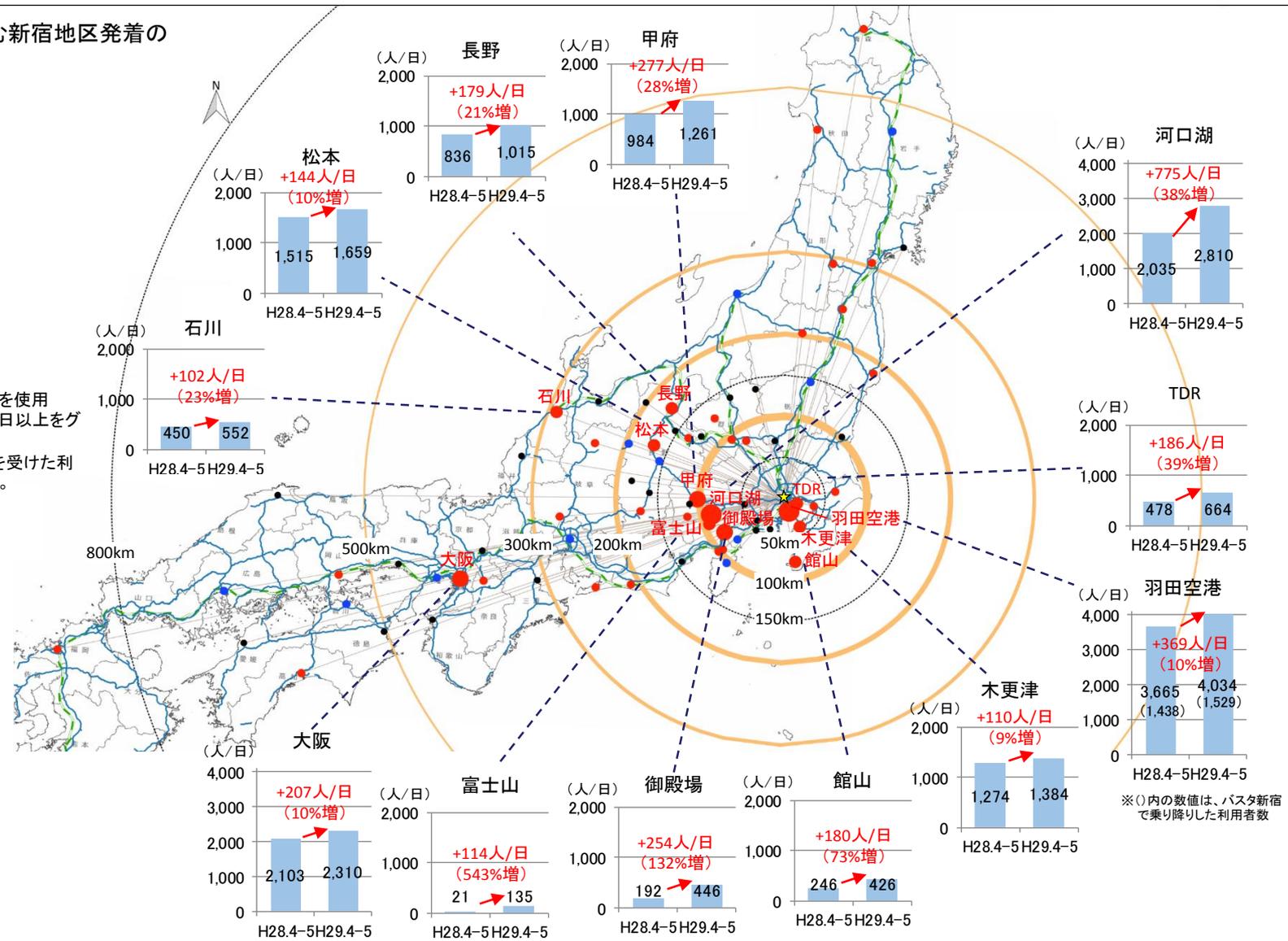
1-4 行き先別の利用者の増減

- バスタ新宿から100km圏内の方面における利用者が大きく増加。
- また、100km圏以上の主要都市(長野、松本、大阪)においても利用者の増加が見られる。

※バスタ新宿外を含む新宿地区発着の高速バスが対象



※各年の4/4~5/31のデータを使用
 ※利用者数増減量が100人/日以上をグラフで示している。
 ※高速バス事業者より提供を受けた利用実態データをもとに作成。
 ☆: バスタ新宿

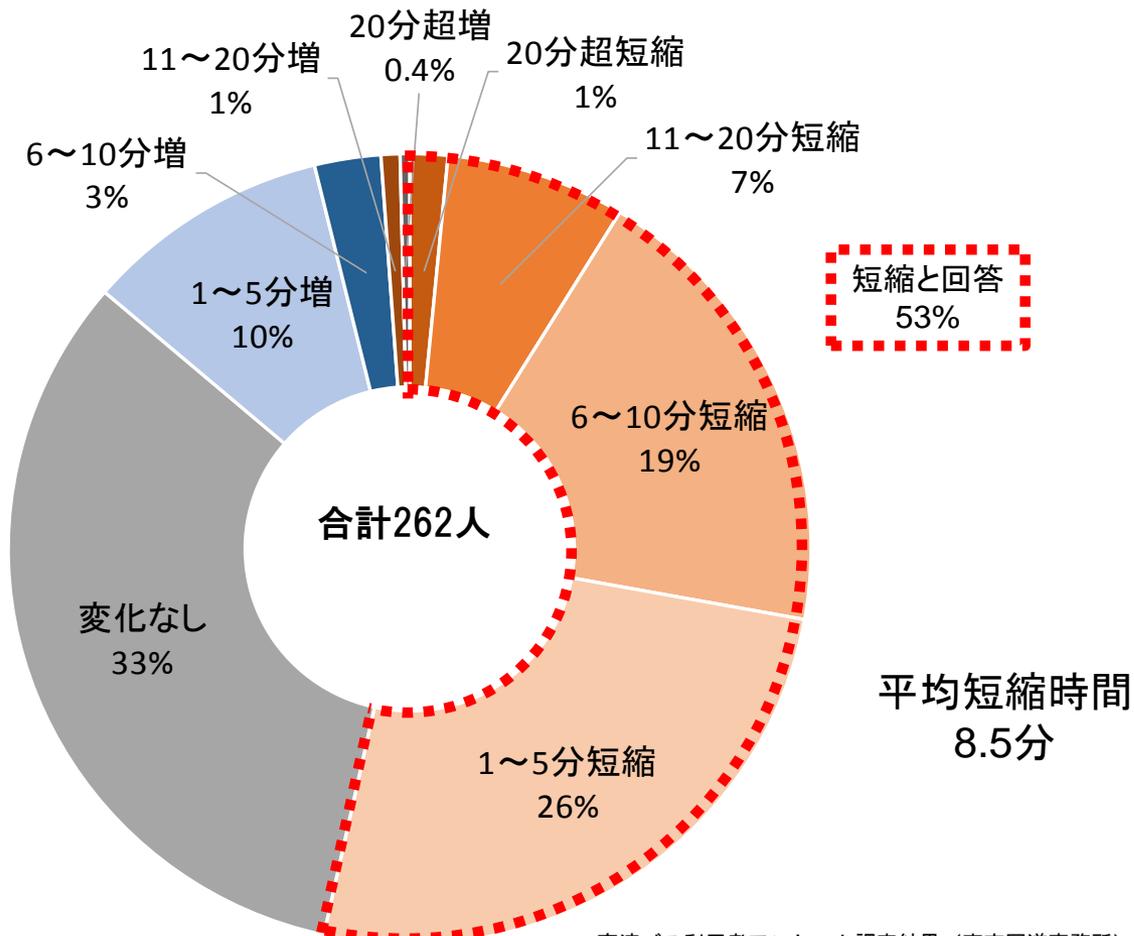


※()内の数値は、バスタ新宿で乗り降りした利用者数

1-5 乗り換え時間の変化

- 半数以上の人が開業前に比べて乗り換え時間が短縮したと回答。
- 短縮したと回答した利用者の平均短縮時間は約8.5分。

バスタ新宿による乗換短縮時間＝
「開業前の高速バス乗り場までの最大乗換時間」－「バスタ新宿までの乗換時間」

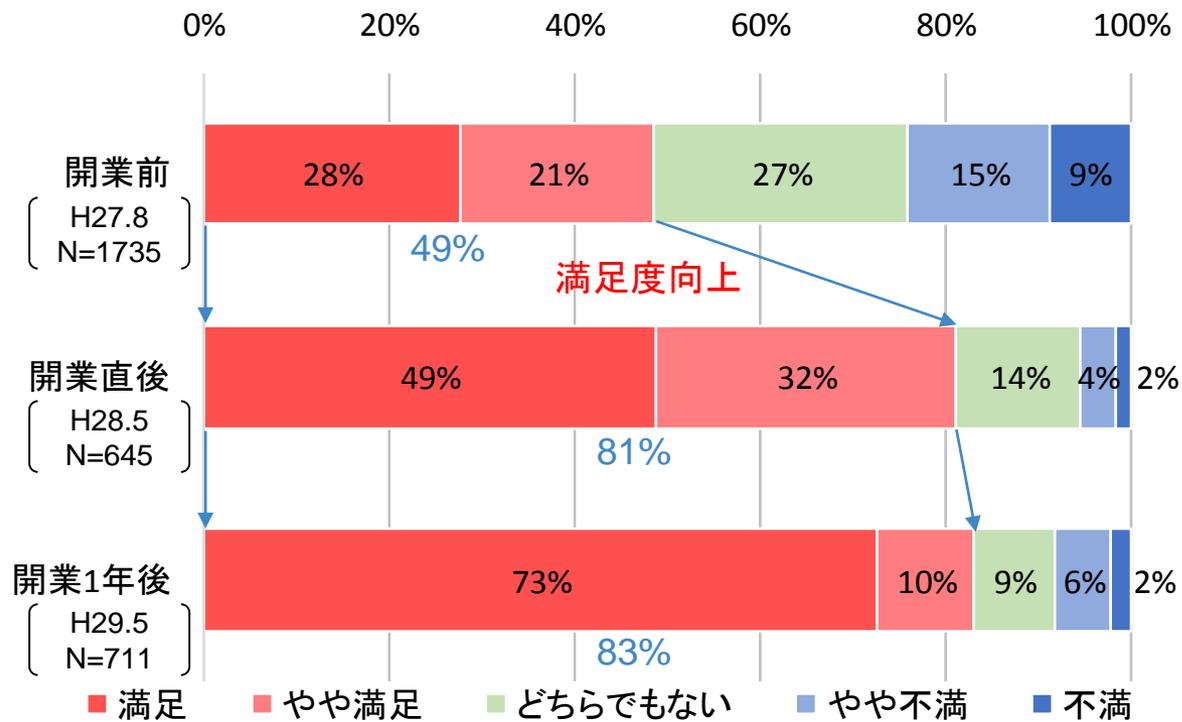


高速バス利用者アンケート調査結果（東京国道事務所）
調査日：H29.5.6（土）7（日）10（水）11（木）

1-6 乗り換え移動の満足度

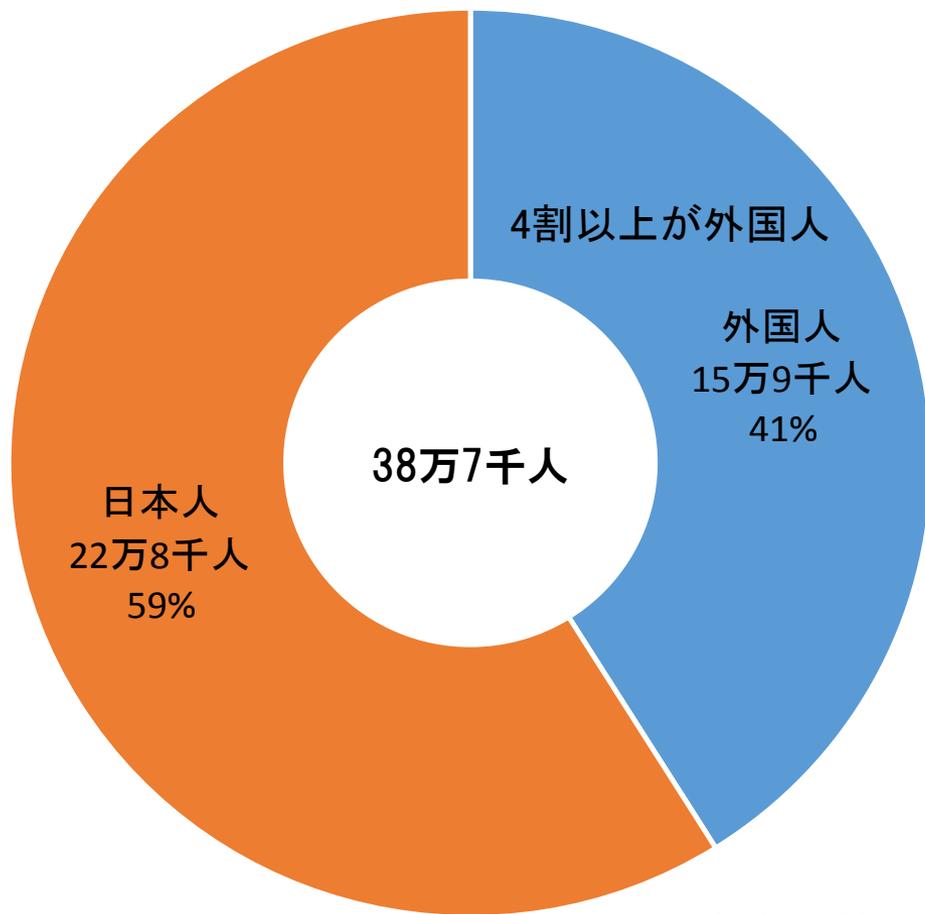
質問: 乗り換え移動の満足度について、以下から選んでください。

1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満 5. 不満



高速バス利用者アンケート調査結果 (東京国道事務所)
 開業前 : H27.8.7 (金) 9 (日)
 開業直後 : H28.5.3 (火・祝) 4 (水・祝)
 開業1年後 : H29.5.6 (土) 7 (日) 10 (水) 11 (木)

H28年度利用者数



データ協力: 東京都
データ期間: H28.4.4~H29.3.31

3階フロアマップ



東京観光情報センター



センターの外観



センター内の様子

2-1 コンビニエンスストアの設置

	対策内容	実施状況
店舗名	ファミリーマートバスタ新宿店	
住所	渋谷区千駄ヶ谷5丁目24番55号4階	
開店日	平成28年11月18日	平成29年4月28日
営業時間	午前3時30分～翌午前1時30分(22時間)	
運営形態	直営	
売場面積	約25㎡(約7坪)	約64㎡(約20坪)
販売アイテム数	約600	約1,200
レジ台数	3台	4台

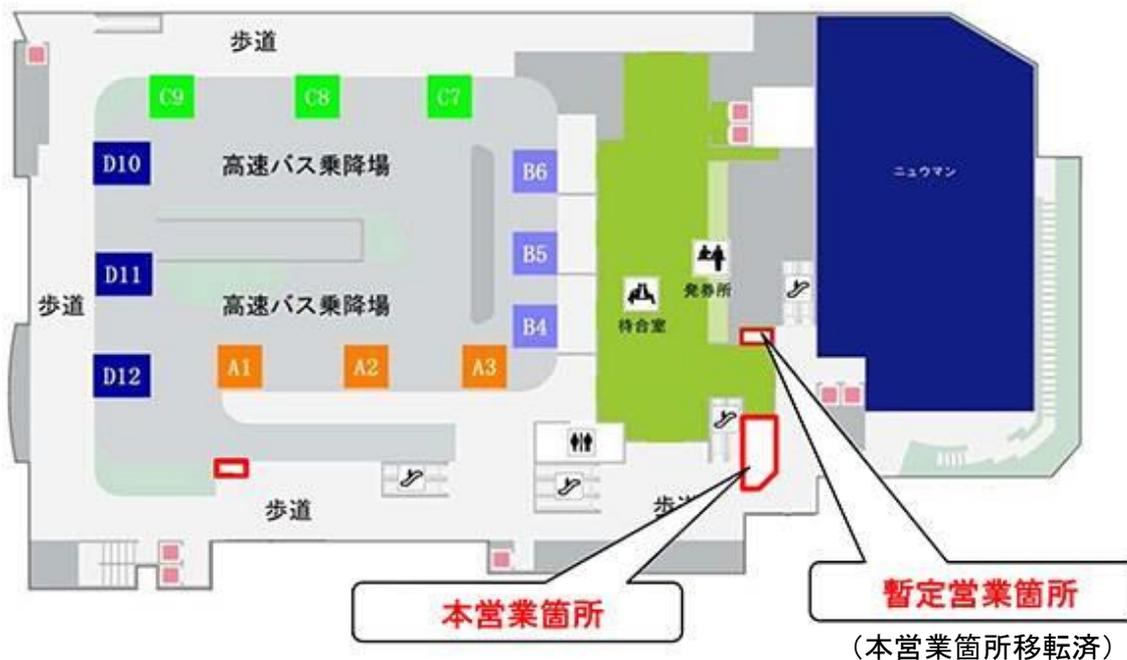
● 本営業後の様子



レジを3台から4台に増設



土産物と旅行用品(出入口部)



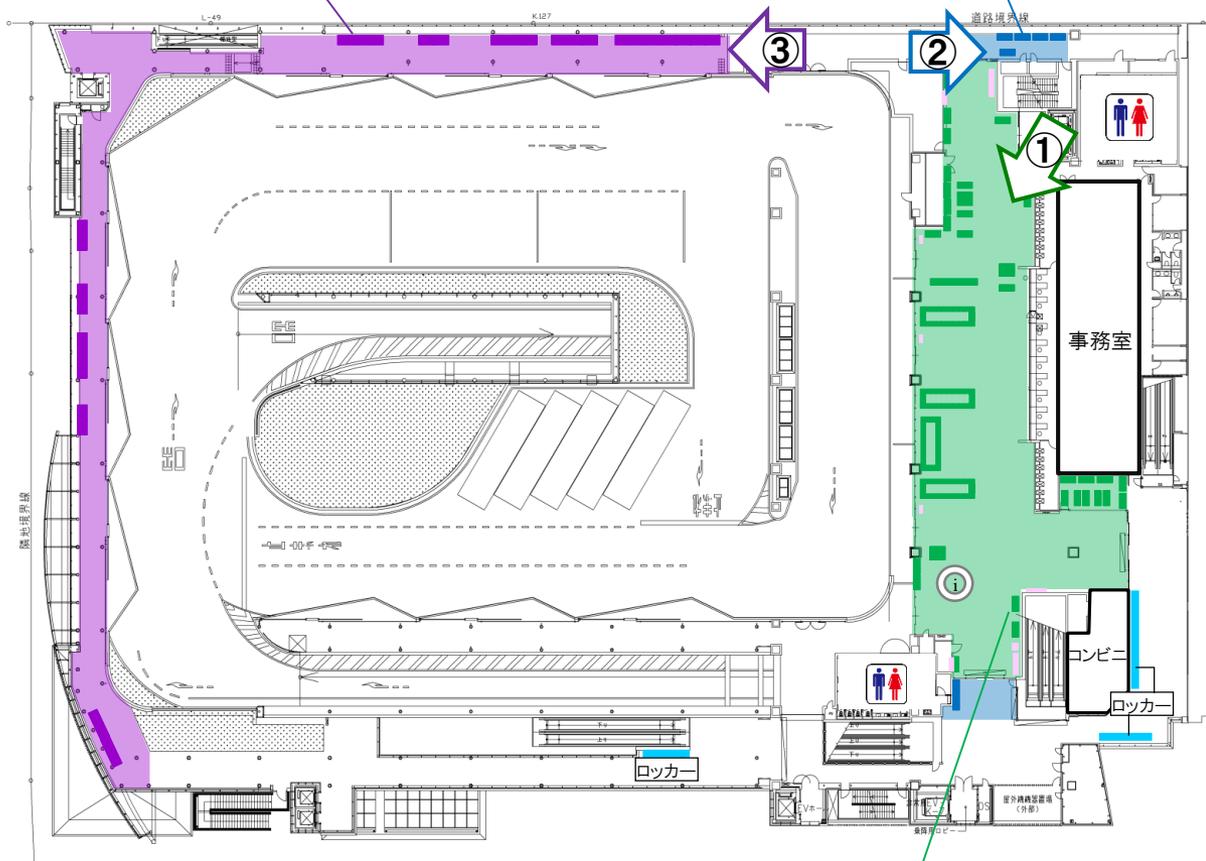
お菓子は、バス車内のホルダーにおきやすい形状のものが多い

本営業時にATMを設置

2-2 ベンチの増設

■ バス乗場周辺 開業時 0席⇒114席

■ 待合室周辺 開業時 0席⇒ 48席



■ 待合室内 開業時 146席⇒ 182席(+36)

合計 開業時146席 ⇒ 344席

① 待合室内の状況



② 待合室周辺の状況



③ バス乗場周辺の状況



2-3 トイレのリニューアル

代々木側トイレの改修 甲州街道側トイレの改修

	当初	H28.12.22	H29.6.16
4F 女子トイレ			
・個室:	8室	→14室(6室増)→	21室(13室増)
・パウダーコーナー:	10個	→	13個(3個増)
・洗面台:	8器	→	10器(2器増)
・着替え室:	なし	→	2室(2室増)
4F 男子トイレ			
・個室:	5室	→	7室(2室増)

● 改修後の様子(4F甲州街道側女子トイレ)



洗面台(手前)・パウダーコーナー(奥)



トイレ個室(右奥)・着替え室(左奥)



着替え室

フットレスト(個室)

4階フロアマップ



4階甲州街道側トイレ
(H29.6.16改修)

4階代々木側トイレ
(H28.12.22改修)

JR新宿ミライナタワー
JR SHINJUKU MIRAINA TOWER

ニューマン
NEWoMan

2F直通

待合室
Waiting Room

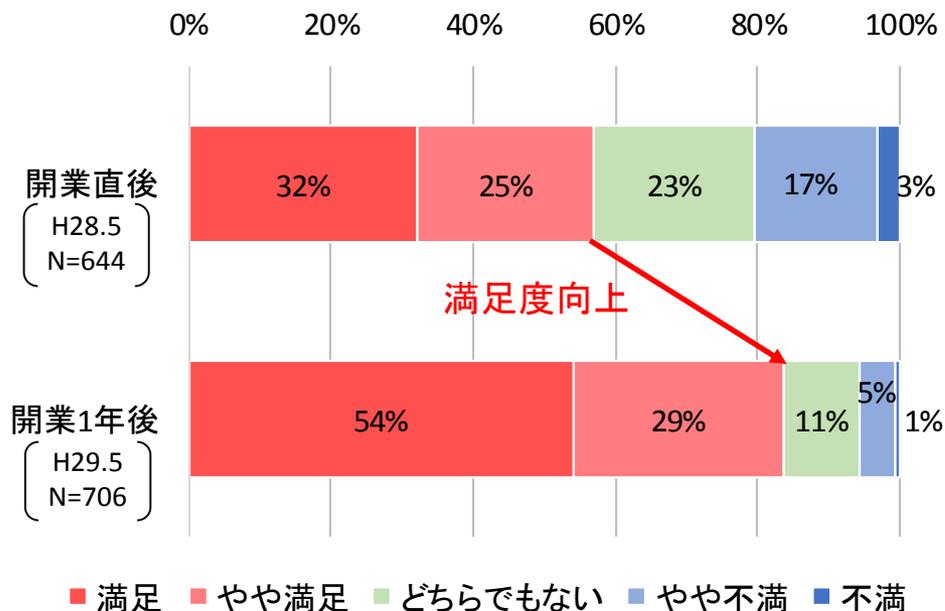
発券所
Bus Ticket

2-4 待合施設の満足度

待合施設の満足度

質問：待合施設の満足度について、以下から選んでください。

1. 満足
2. やや満足
3. どちらでもない
4. やや不満
5. 不満



高速バス利用者アンケート調査結果（東京国道事務所）
 開業直後：H28.5.3（火・祝）4（水・祝）
 開業1年後：H29.5.6（土）7（日）10（水）11（木）
 ※開業直後、1年後ともに同じ質問

利用者の声

- バスタ開業以前は、深夜の利用は不安でした。バスタが出来て夜も安全に利用できるのので助かっています。（20代女性）
- 便利になってよかった。雨にも濡れずに待てます。（40代女性）
- アクセスが便利。バスタができて利用が増えました。（20代男性）
- 問題が少しずつ解消されて良くなっていると思います。（30代男性）
- お土産屋を作ってほしい。（20代女性）
- ベンチを増設して欲しい。（60代男性）
- 案内を見やすくしてほしい。（10代女性）
- 行き先が多くて券売機で迷うので、もう少し分かりやすくしてくれると助かります。（20代女性）

高速バス利用者アンケート調査結果（東京国道事務所）
 調査日：H29.5.6（土）7（日）10（水）11（木）

2-5 リフト付きバスとバリアフリー

リフト付きバスへの対応

- バス乗降場所のリフト付きバス対応を実施予定
(H29年度内運行を目標)



リフト付きバス

バリアフリーへの対応

- バスタ新宿は、公共交通機関の移動等円滑化整備ガイドライン(H25.6)や、東京都のバリアフリー条例等を踏まえて、設計・整備
- 一方で、エレベーターへの案内や自動券売機などについてご意見も頂いており、更なる利便性の向上に向けた取組みを推進

対応① 分かりやすい案内

- 設置済みの点字ブロックやフロア案内図について、より分かりやすく、案内板や路面標示を充実(H29年度より)



3Fフロア 案内表示



4F待合室 案内表示

対応② 自動券売機の利便向上

- 自動券売機については、バスターミナル社員による操作のサポートや有人カウンターへの案内を徹底



4F待合室 券売機



4F待合室 有人カウンター

2-6 情報提供の強化

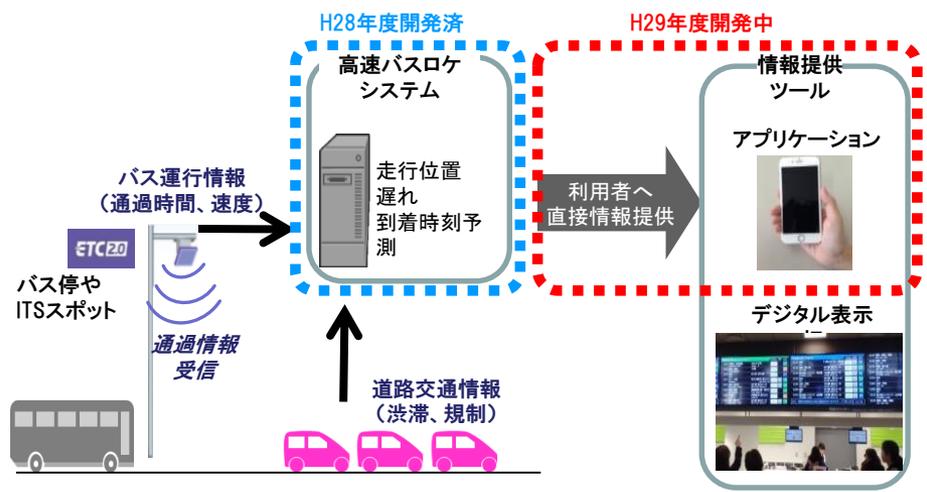
- 高速バスロケシステム(高速バス利用者がリアルタイムに運行状況(走行位置、到着予測時間等)を把握可能)を開発 (H28.8~H29.3)
- システムは、ETC2.0車載器を装備すれば運用可能
- 現在、バス会社2社(京王バス、アルピコ交通)で問合せ等に活用中(H29.4~)



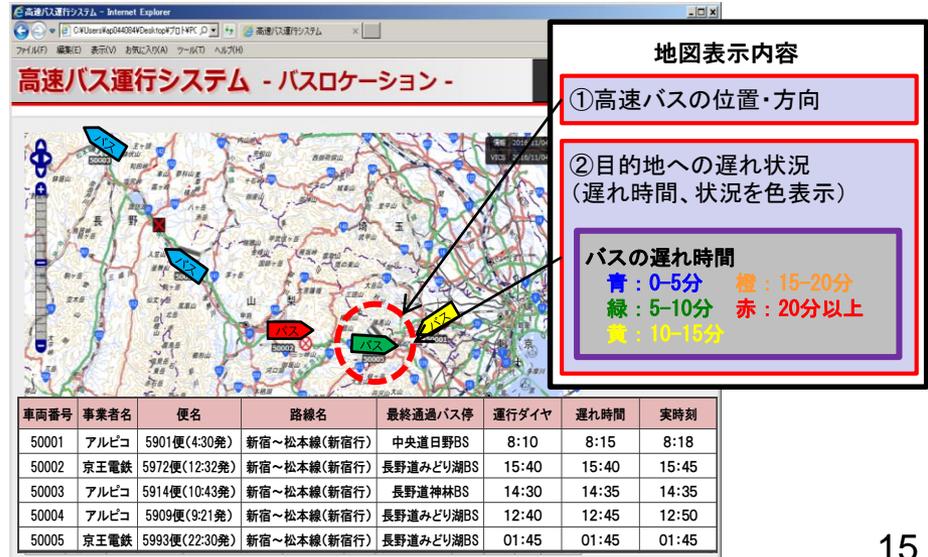
[今後の主な取組方針]

- 今後、バスタ新宿に乗り入れている全118社への導入と、高速バス利用者へ直接情報提供出来る環境整備を実施

● システムのイメージ・開発状況



● 高速バスロケシステムの表示(開発済み)



高速バス運行システム - バスロケーション -

地図表示内容

- ①高速バスの位置・方向
- ②目的地への遅れ状況 (遅れ時間、状況を色表示)

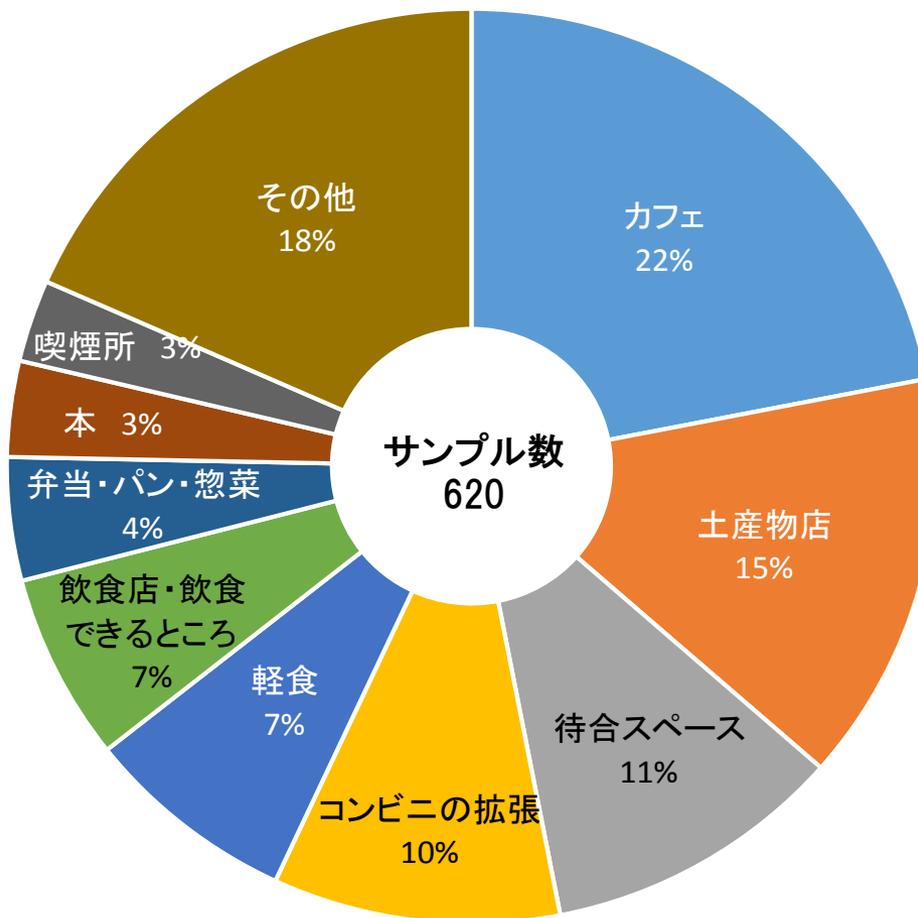
バスの遅れ時間

- 青: 0-5分
- 緑: 5-10分
- 黄: 10-15分
- 橙: 15-20分
- 赤: 20分以上

車両番号	事業者名	便名	路線名	最終通過バス停	運行ダイヤ	遅れ時間	実時刻
50001	アルピコ	5901便(4:30発)	新宿~松本線(新宿行)	中央道日野BS	8:10	8:15	8:18
50002	京王電鉄	5972便(12:32発)	新宿~松本線(新宿行)	長野道みどり湖BS	15:40	15:40	15:45
50003	アルピコ	5914便(10:43発)	新宿~松本線(新宿行)	長野道神林BS	14:30	14:35	14:35
50004	アルピコ	5909便(9:21発)	新宿~松本線(新宿行)	長野道みどり湖BS	12:40	12:45	12:50
50005	京王電鉄	5993便(22:30発)	新宿~松本線(新宿行)	長野道みどり湖BS	01:45	01:45	01:45

2-7 コンビニ暫定スペースの有効活用

質問:コンビニ前の空きスペースに何ができると良いと思うか?(自由回答)

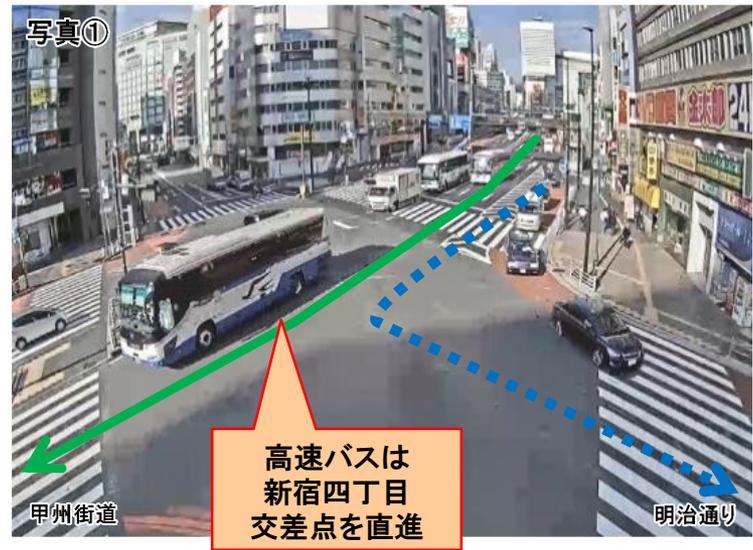
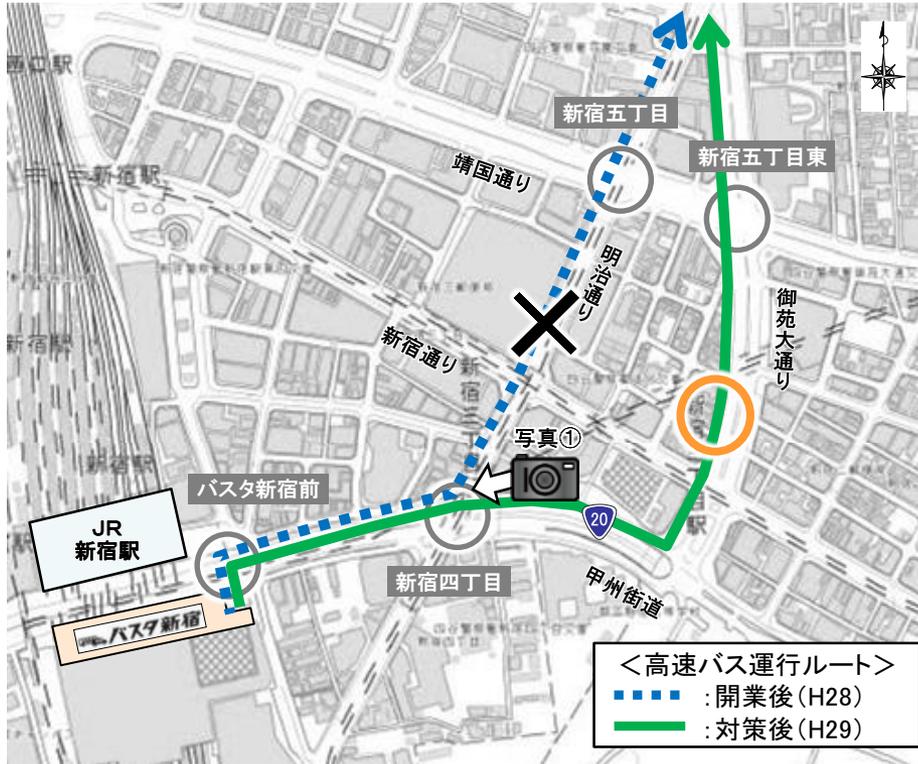


高速バス利用者アンケート調査結果 (東京国道事務所)
調査日: H29.5.6 (土) 7 (日) 10 (水) 11 (木)

3-1 渋滞対策 速効対策

(1)速効対策: 高速バス運行経路の見直し

- 新宿四丁目交差点を左折するバスの経路を変更 (全118便経路変更済)

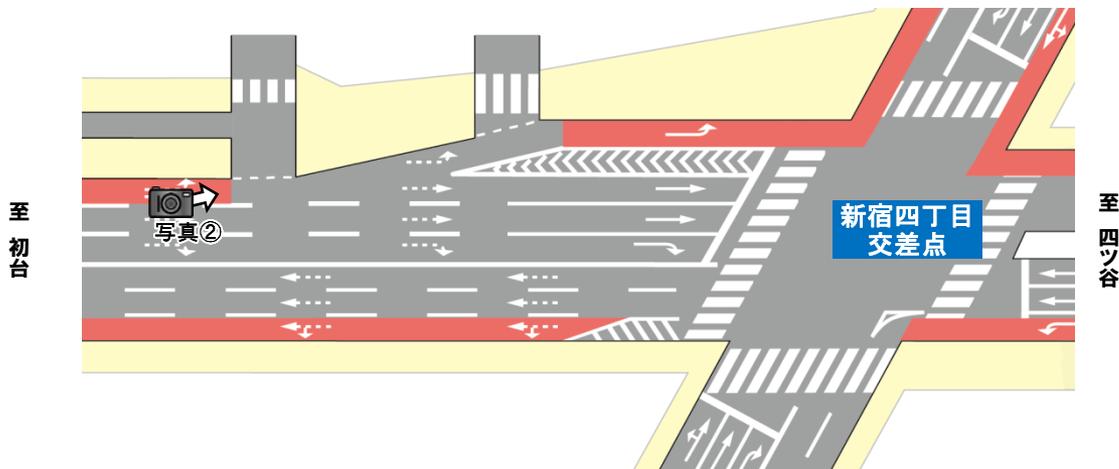


3-1 渋滞対策 速効対策

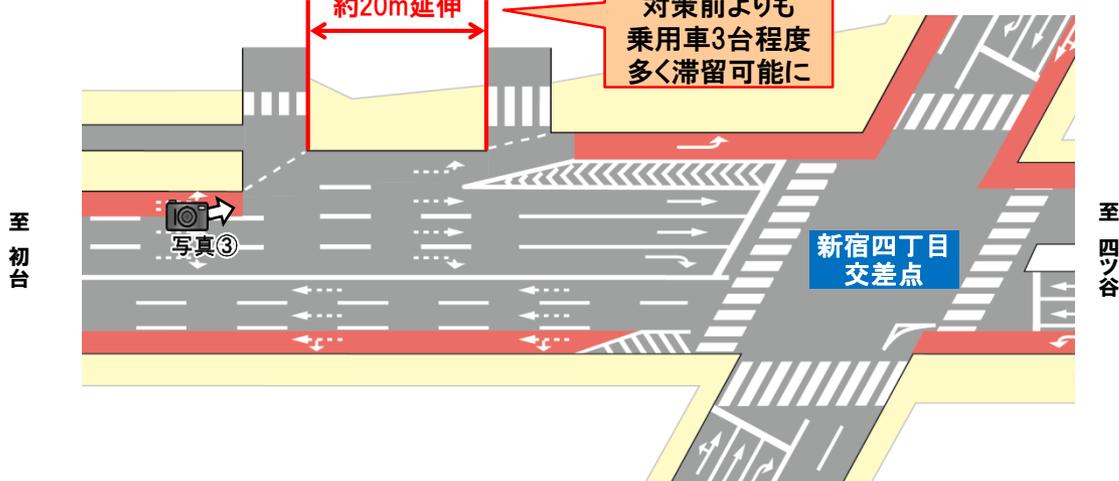
(2) 速効対策: 左折レーン

- 道路構造を部分的に見直し、左折レーンを20m延伸(対策前45m→対策後65m)

【対策前】



【対策後】



3-1 渋滞対策 速効対策

(3)速効対策:乗降対策

- タクシー協会へ協力を要請すると共に警視庁と協力し、駐停車禁止区間の周知徹底（看板設置、呼びかけ等）

【従前の乗降状況】



【看板設置】



【呼びかけ】



【黄色ライン設置】

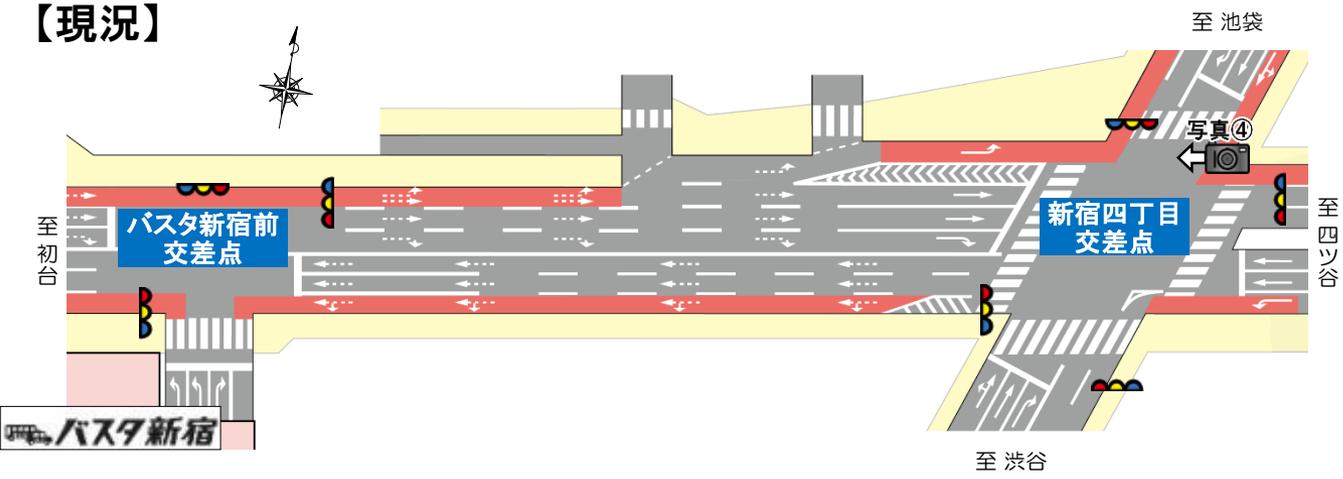


3-2 渋滞対策 更なる対策(案)

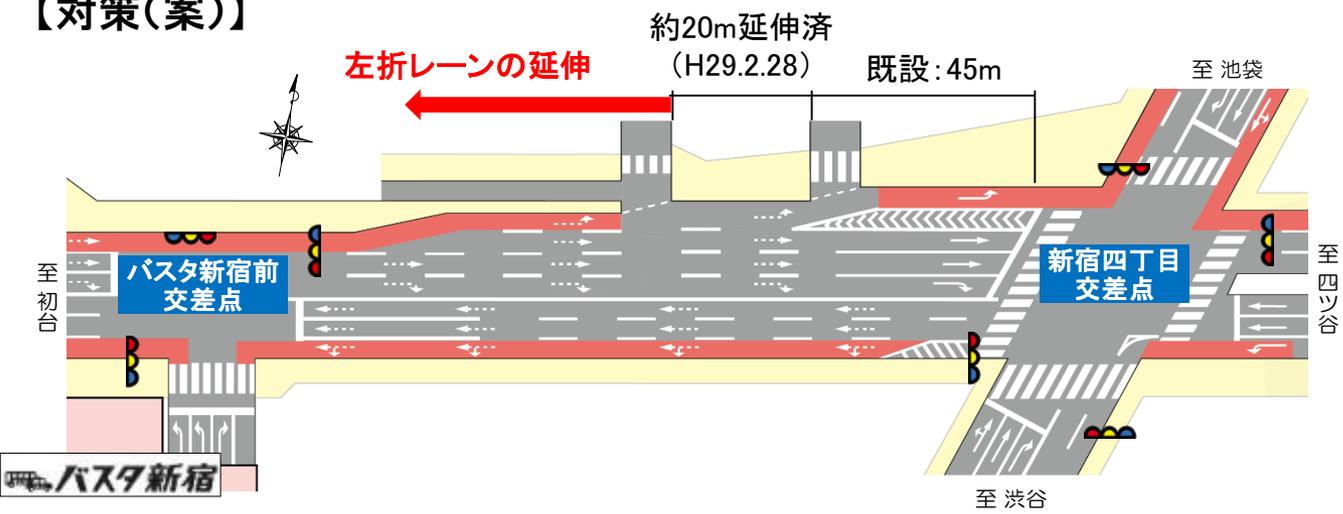
(1) 左折レーンの構造見直し(国道20号(上り線))

➤ 明治通りの渋滞対策とともに、左折レーンの構造の見直しを検討

【現況】



【対策(案)】

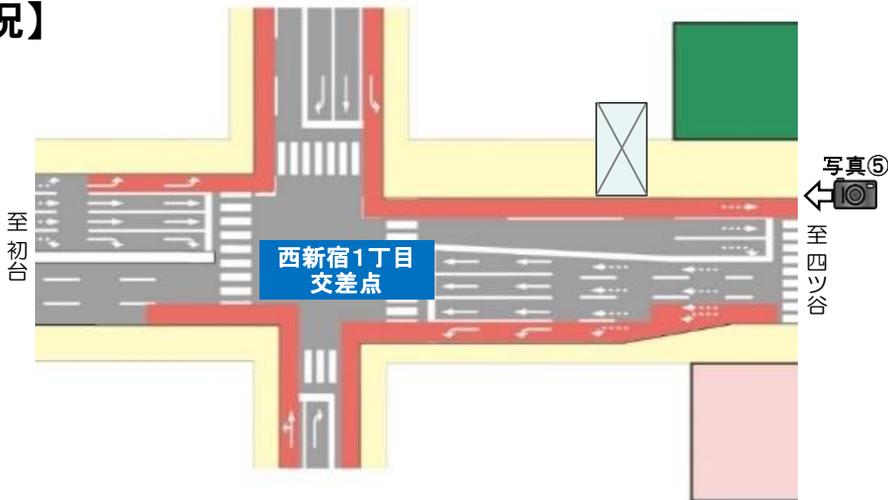


3-2 渋滞対策 更なる対策(案)

(2) 荷さばき車両対策

- 商業施設への搬入待ち車列による車線の閉塞を緩和するため、待機スペースを設置
- ・実施時期：平成29年度予定

【現況】



【対策(案)】

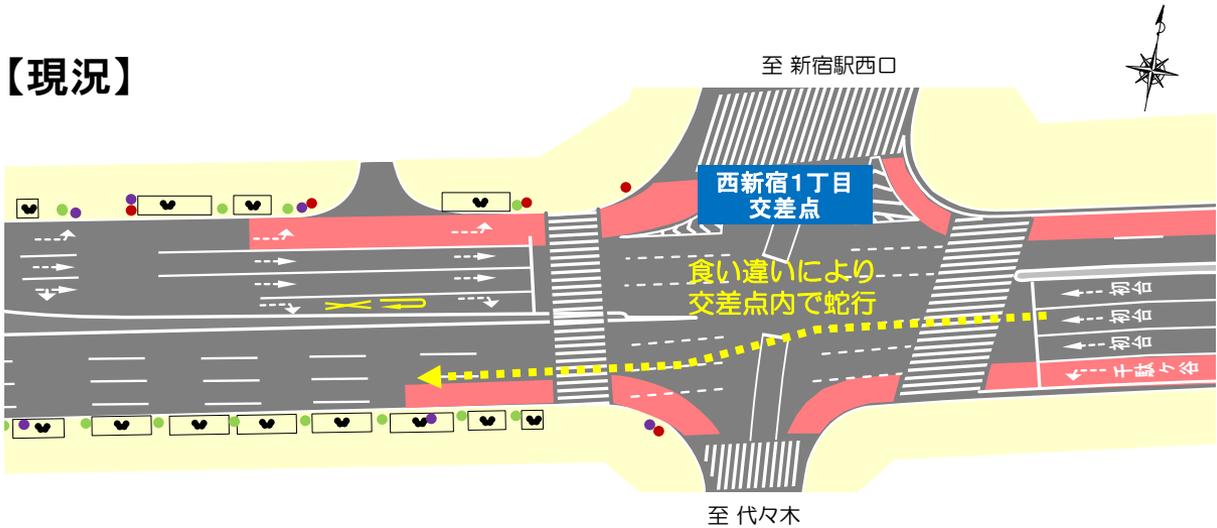


3-2 渋滞対策 更なる対策(案)

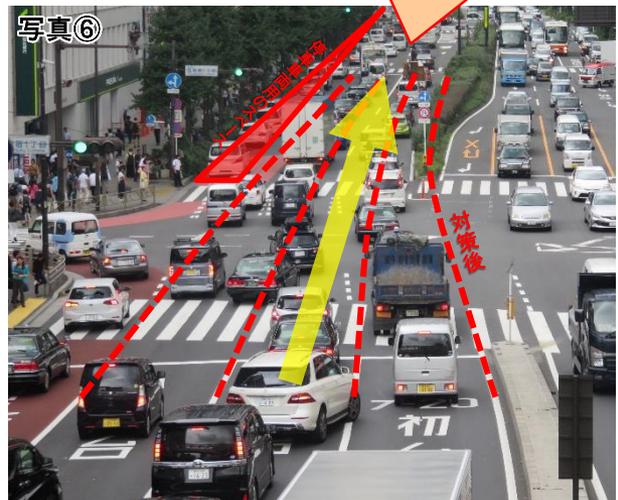
(3) 警視庁との連携による交通流対策の強化

- 西新宿1丁目交差点の線形改良など、警視庁と連携して交通流対策の強化
 - ・実施時期：平成29年度予定

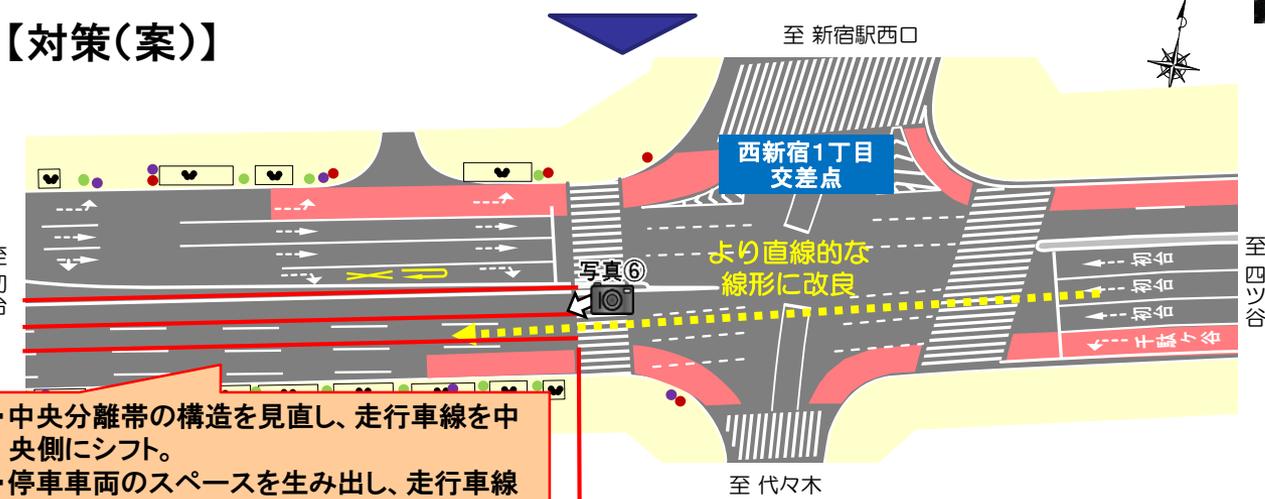
【現況】



・交差点内で蛇行している軌跡が、より直線的な軌跡に改善



【対策(案)】

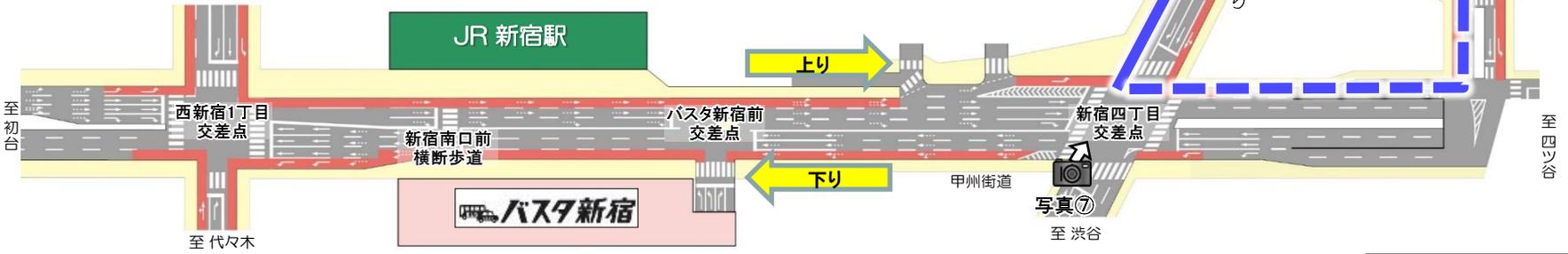


・中央分離帯の構造を見直し、走行車線を中央側にシフト。
 ・停車車両のスペースを生み出し、走行車線に支障をきたさないようにする。

3-2 渋滞対策 更なる対策(案)

(4) 明治通りの渋滞対策(実験)

- 混雑する店舗駐車場への入庫ルートをも、混雑する明治通りから御苑大通りに迂回誘導する実験について、関係機関と検討中
 - ・実施時期:平成29年度予定



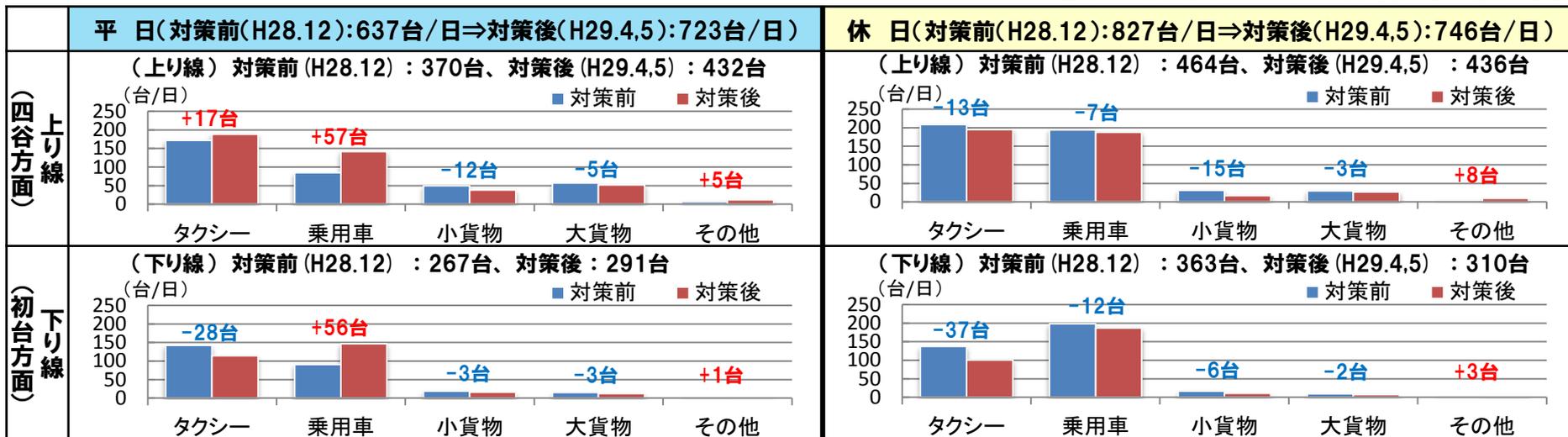
<凡例>

—	: 現状ルート
- - -	: 試行ルート

4-1 レッドゾーンの乗降のデータ(車種別、平休別等)

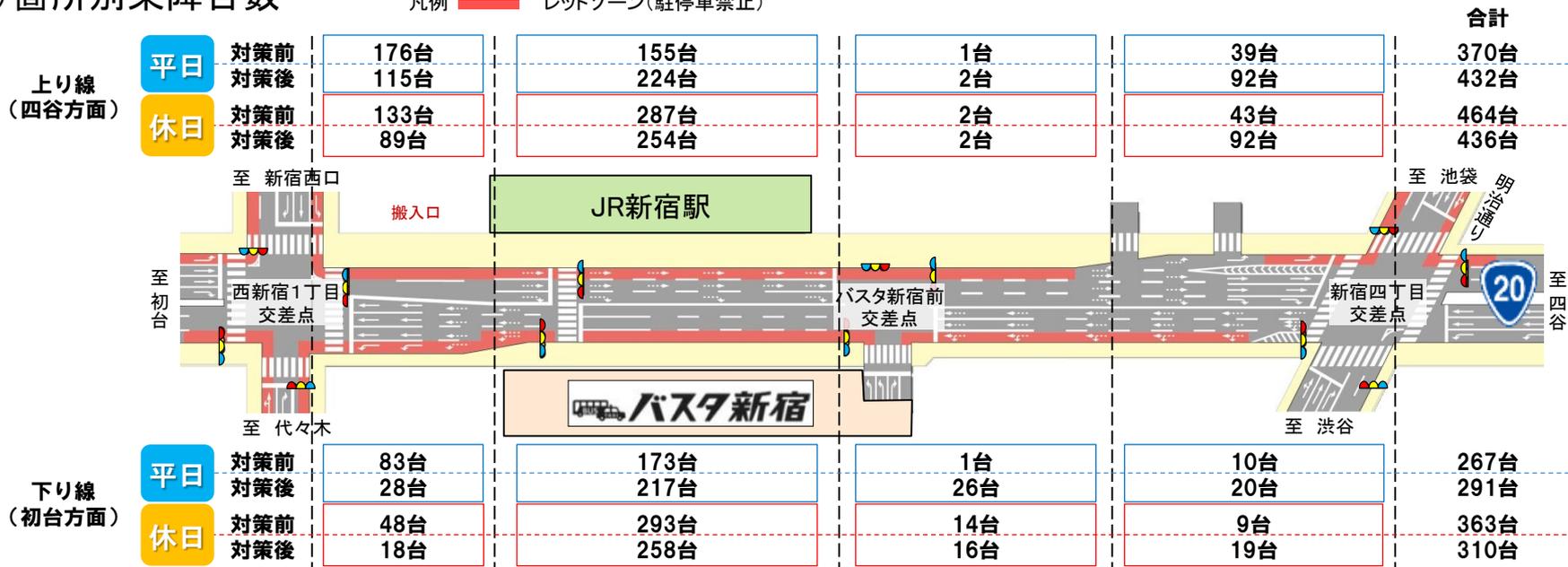
調査日:平日 対策前[H28.12.1(木),2(金)] 対策後[H29.4.20(木),5.18(木)]
 休日 対策前[H28.12.4(日),10(土)] 対策後[H29.4.23(日),5.20(土)]
 注)以下の数値は、調査2日間の平均値を使用し、四捨五入した値

(1) 乗降台数データ



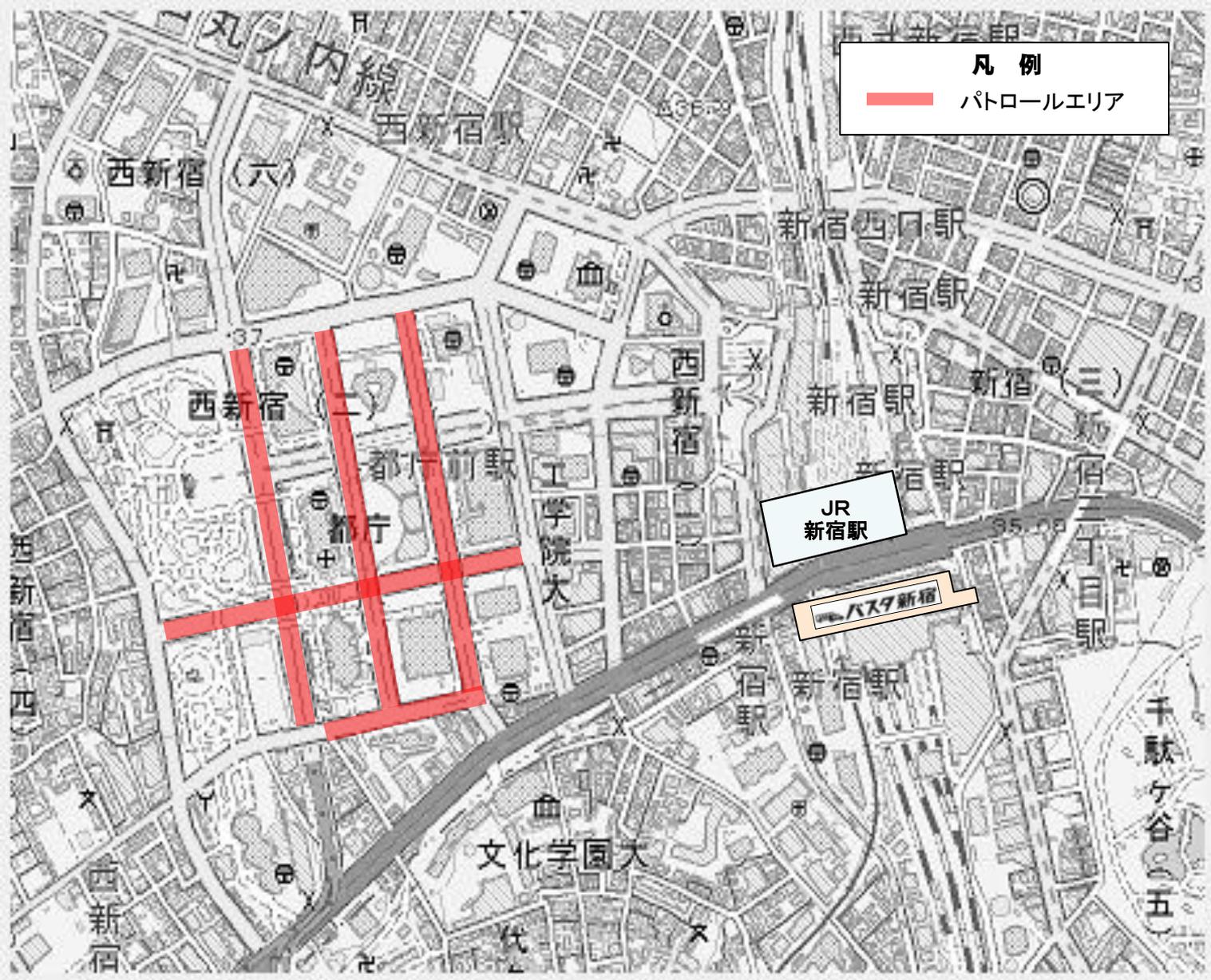
(2) 箇所別乗降台数

凡例 レッドゾーン(駐停車禁止)



5-1 パトロール実施日別の推移グラフ

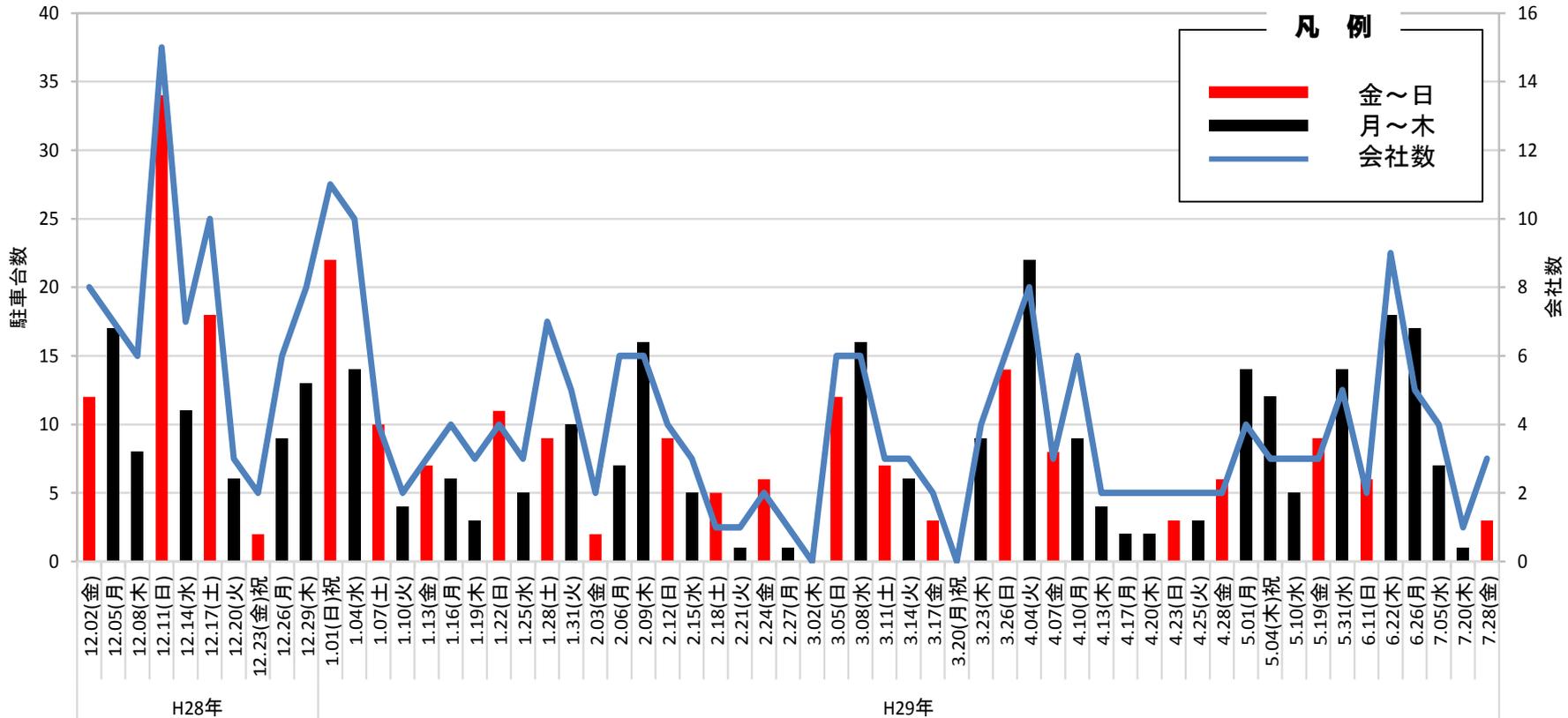
(1) 西新宿パトロールエリア



5-1 パトロール実施日別の推移グラフ

パトロール調査結果
 調査機関: H28.12~H29.7
 (非特定日: 59日間)
 調査時間帯: 10:00~18:00

(2) パトロール実施日別の推移グラフ



調査時間 10:00-18:00

	12月			1月				2月				3月				4月				5月			6月			7月																																																													
会社数(日)	8	7	6	15	7	10	3	2	6	8	11	10	4	2	3	4	3	4	3	7	5	2	6	6	4	3	1	1	2	1	0	6	6	3	3	2	0	4	6	8	3	6	2	2	2	2	2	4	3	3	3	5	2	9	5	4	1	3																													
台数(日)	12	17	8	34	11	18	6	2	9	13	22	14	10	4	7	6	3	11	5	9	10	2	7	16	9	5	5	1	6	1	0	12	16	7	6	3	0	9	14	22	8	9	4	2	2	3	3	6	14	12	5	9	14	6	18	17	7	1	3																												
週平均台数	12.3			21			5.7			16.3				7			6.7				8				8.3				6.3				2.7				9.3				5.3				7.7				13				3				2.7				10.7			5			9			14			6			17.5			7			1			3		
月平均台数	13						9.2						5.8						7.4						6.6						10.8						13.7						3.7																																												